

お問い合わせ

一般社団法人 高砂市医師会
高砂市在宅医療・介護連携支援センター

〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33-1

高砂市民病院内 1階

TEL 079-441-8286

FAX 079-441-7712

開設日時 月曜日～金曜日(年末年始、祝日除く)
9時～17時(相談時間 10時～16時)

ホームページも
開設しておりますので
ぜひご覧ください!



高砂市在宅医療
・介護連携支援センター

高砂市在宅医療・介護 連携支援センターパンフレット

令和2年度版



一般社団法人
高砂市医師会

在宅医療・介護 連携支援センター

令和元年度事業実績

ア. 地域の医療・介護の資源の把握

- (1) 地域の医療機関・介護事業所の所在・機能を情報収集・活用
 - ① 専門職用に「たかさご在宅医療・介護関係機関リスト」の最新情報をホームページに掲載 7回改訂
 - ② 市民に「医療・介護マップ」をホームページに掲載



イ. 在宅医療・介護の連携の課題の抽出と対応策の検討

- (1) 高砂市在宅医療・介護連携推進協議会を開催
医療と介護の多職種からなる委員 12 名によって在宅医療・介護連携事業についての課題抽出と対応策の検討
第 1 回会議 令和元年 5 月 31 日
平成 30 年度実績報告 令和元年度事業計画
第 2 回会議 令和 2 年 2 月 28 日
令和元年度取組状況 令和 2 年度事業計画案



ウ. 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築

- (1) 入院連携支援
 - ① 高砂市民病院との連携
急性期治療後の亜急性期医療の充実や在宅や介護施設への復帰に向けた支援及びレスパイト入院（介護家族支援入院）に対応し、がん患者については緩和ケア病棟を活用
 - ② 高砂西部病院との連携
在宅療養後方支援病院システムにおいて、かかりつけ医を通じて事前に登録することによって活用
 - ③ 市内の有床診療所との連携
自宅療養中の患者について、かかりつけ医からの紹介によって地域に密着した病床を活用
- (2) 退院連携支援
 - ① かかりつけ医の紹介
高砂市民病院・高砂西部病院・市外の病院を退院する患者、市外から転入患者の 16 件の事案について、かかりつけ医を紹介



エ. 医療・介護関係者間の情報共有の支援

- (1) 医療と介護の関係機関における多職種間での情報共有のルールと共通様式を掲載した「たかさご在宅医療・介護連携マニュアル」をホームページに掲載
- (2) 在宅患者情報共有システム（バイタルリンク）を運用 登録事業所（診療所、病院、歯科医院、薬局、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所ほか）80 ヲ所
- (3) ホームページにより市民や医療介護に関わる専門職へ在宅医療・介護情報を発信

在宅医療・介護連携支援センターとは…

高砂市医師会は、高砂市から在宅医療・介護連携推進事業の委託を受け、在宅医療・介護の連携を支援する拠点として高砂市民病院内に高砂市在宅医療・介護連携支援センター（以下、「連携支援センター」という。）を平成 28 年 5 月に設置しました。

連携支援センターでは、地域包括ケアシステムを構築するため介護保険法の地域支援事業に規定された在宅医療・介護連携推進事業について地域の医療と介護の関係機関における多職種連携を推進し、市民の在宅療養生活を支援する事業を実施しています。

連携支援センターの運営組織

高砂市医師会 センター長	在宅医療・介護連携支援センター運営委員会 高砂市医師会長	
職員	事務員	1 名
	相談員（看護師）	1 名

オ. 在宅医療・介護連携に関する専門職への相談支援

- (1) 研修事業の内容などの相談や研修会への問合せなど 51 件
- (2) 在宅医療機関の情報（麻薬、看取り等在宅医療内容）の相談、症状に適合する診療科目の相談、県外病院から東播磨地域での療養病院入院の相談など 122 件
- (3) 他の事業所及び多職種との連携の相談など 51 件
- (4) その他の相談、問合せ 8 件
合計 248 件（かかりつけ医紹介 16 件を含む）



カ. 医療・介護関係者の研修

- (1) 医療と介護の連携研修会開催
 - ① WEB 研修“とどきき入院、ほぼ在宅” 37 人参加
 - ② 病院と在宅支援者の連携 33 人参加
 - ③ 医師とケアマネジャーの連携 22 人参加
 - ④ パーソン・センタード・ケア 70 人参加
（地域包括支援センターと共催）
 - ⑤ バイタルリンクを活用した多職種連携 113 人参加
（加古川医師会と共催）
- (2) 他の事業所から参加できる研修会情報を受け、ホームページに掲載
- (3) 研修講師人材リストを整備

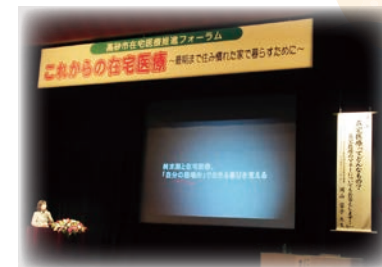


キ. 地域住民への普及啓発

- (1) 在宅医療推進フォーラムの開催
開催日：11 月 2 日、会 場：ぽっくりんホール、参加人数：150 人
講 演：「在宅医療ってどんなもの？在宅医療のマナーについてもお答えします！」
講 師：京都市中京東部医師会医師
- (2) 在宅療養ガイドブック「私たちのまち高砂で暮らし続けるために」を市民フォーラム、健康大学等で市民に配布

ク. 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

- (1) 他の団体が開催する会議、研修会へ出席し、情報収集
- (2) 事業内容の視察
 - ① 紀南病院、紀南地区在宅医療介護連携支援センターからの視察
 - ② 加西市民病院からの視察



ケ. その他医療・介護の連携に必要な事業

- (1) 市内の団体の会議へ出席し、情報収集
- (2) 連携支援センターパンフレットに前年度実績を掲載し、センター事業の紹介